

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	サニー・キッズ・クラブ		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 4日		令和7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 4日		令和7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別療育に力を入れ、活動プログラムについてはマンネリ化しないよう考えています。	・個別療育は1対1での取り組みを基本とし、個々に応じた課題に取り組んでいます。 ・活動プログラムは製作や農園、運動と楽しみながら活動できる物を考えています。	・今以上に、個々の特性をしっかり把握し、個別療育に取り組んでいます。 ・SNS等で情報を収集し、楽しく活動できる内容の物を考えていきます。
2	・支援の統一が行えるよう、頻繁に会議やミーティングを行い、全職員で情報共有をしています。	・事前に会議の内容を伝え、意見を持って参加できるようにしています。 ・AI議事録を導入し、会議に集中して参加できる環境を作っています。	・今後も支援の統一を行う事を大切に考え、いつでも誰でも、素直な率直な意見が言い合える、会議やミーティングにします。
3	・保護者連絡アプリや電話等のツールを使い、情報共有やコミュニケーションが保護者ととれています。	・アプリを導入し、手軽に見てもらえるようにしています。 ・日々の様子や療育の様子を写真も含めて伝える事で、分かり易くしています。	・引き続きアプリを使用して、密に情報共有やコミュニケーションがとれるようにし、いつでも相談できる環境作りをします。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所の設備等で、一部バリアフリー化出来ていない所があります。	・建物の設計上で、どうしても段差が作られてしまう所があります。	・一部スロープの購入などで改善された場所もあるので、再購入など行い、簡易的でも改善できるようにしていきたいです。
2	・家族等参加できる研修会や、保護者同士の交流の機会が少ないです。	・保護者のニーズをしっかりとつかみきれていないと感じます。	・アンケート調査をしたり、懇談の時に話をしたりしてニーズを知れるようにしていきます。
3	・学童や児童館との交流や、地域の子と活動する機会が少ないです。	・交流する為に、当事業所を知ってもらう機会作りが出来ていないと思います。	・年に1回行っているマルシェに地域の方も来て頂けるので、当事業所を知ってもらえるきっかけの、イベント等の計画を行ってきたいです。